5 日本一挑戦プロジェクトの総仕上げ



子ども･若者プロジェクト

目指す姿 **日本一生み育てやすい県への挑戦**

～県･市町村一丸となって、子ども･若者政策の好循環を創出し、人口減少を抑制～

1. 主な指標の進捗

○合計特殊出生率
　プロジェクト前(R4):1.63 ⇒ 目標:1.8台　　現況(R7):1.46（全国第2位）

○婚姻数
　プロジェクト前(R4):3,805組 ⇒ 目標:4,500組　　現況(R7):3,419組

○県内高校生海外留学者数
　プロジェクト前(R1):88人 ⇒ 目標:400人　　現況(R7):345人

2. 令和8年度の取組

若者の移住促進住まい整備

○中山間地域における移住希望者の住居を確保することを目的に、市町村の空き家改修等を支援します。建物の劣化度等の調査、改修費用等を支援対象とし、若者の中山間地域への移住を促進し、地域の担い手確保及び活性化を図ります。



子育てにやさしいまちづくり

○子育て世帯の利用が多く見込まれる県立施設にベビーケアルームを設置するとともに、民間企業に対してオムツ替えスペース等の整備に要する費用を補助することにより、子育て世帯が気軽に外出できる環境づくりを推進します。



県内の市町村庁舎に設置してあるベビーケアルーム

物価高対応子育て応援手当上乗せ支給

○本県の子育て世帯は、長期化する物価高騰の影響を含め、経済的負担が大きくなっていることから、国が支給する物価高対応子育て応援手当（2万円）に、本県独自に1万5千円の上乗せ支給を行います。



グリーン成長プロジェクト

目指す姿 **再造林率日本一への挑戦**

～ゼロカーボン社会と地域資源を活用した産業成長の実現～

1. 主な指標の進捗

○再造林率
　プロジェクト前(H30 ～ R2平均):73% ⇒ 目標:90%以上　　現況(R6):79%（全国第3位）

○再造林推進ネットワーク会員数
　プロジェクト前：数値なし ⇒ 目標:400者　　現況(R7):315者

○粗飼料自給率
　プロジェクト前(R3):88% ⇒ 目標:100%　　現況(R6):87%

2. 令和8年度の取組

再造林率向上強化対策

○市町村と連携した再造林や下刈りへの補助金の嵩上げにより、森林所有者の負担軽減や造林作業員の所得向上を図り、再造林率の更なる向上を目指します。



みやざき材海外輸出加速化

○人口減により国内での木材需要の厳しさが増す中で、県産材製品の輸出促進に取り組んでいる韓国・台湾に加え、新たな海外販路を開拓し、持続可能で高付加価値な県産材製品の輸出を加速させます。



輸出先での現地構造見学セミナー（韓国）

木材産業経営コスト削減支援

○燃油・資材価格の高騰等の影響を受ける中小製材工場等に対し、省エネ化・省力化等を図るための機械設備の導入や改修等を支援することで、経営の安定・改善を図り、県産材の持続可能な加工・供給体制を再構築します。



省エネ施設の導入（木屑焚きボイラー）

スポーツ観光プロジェクト

目指す姿 **スポーツ環境日本一への挑戦**

～スポーツ環境の充実により、地域経済の活性化、観光振興などの好循環を創出～

1. 主な指標の進捗

○プロチームキャンプ数（野球･サッカー･ラグビー）

プロジェクト前(R4)：32チーム ⇒ 目標:43チーム　　現況(R7)：32チーム(全国第2位)

○春季キャンプ・合宿の経済効果

プロジェクト前(R4)：118億円 ⇒ 目標:150億円　　現況(R7)：126億円

○観光入込客数

プロジェクト前(R4)：12,691千人回 ⇒ 目標:16,500千人回　　現況(R6):15,315千人回

2. 令和8年度の取組

大規模キャンプ・スポーツ大会等開催支援

○国スポ新施設等を有効に活用し、スポーツキャンプや大規模大会等の誘致に取り組むことで、全県化や通年化を図り、県外からの誘客数の増加などによる経済効果の波及を図ります。



スポーツランドみやざき誘客対策

○官民一体となってスポーツイベント・大会や合宿の誘致に取り組み、県外からの誘客につなげることで、スポーツ観光の全県化・通年化を図り、スポーツランドみやざきの進化と深化を目指します。



